

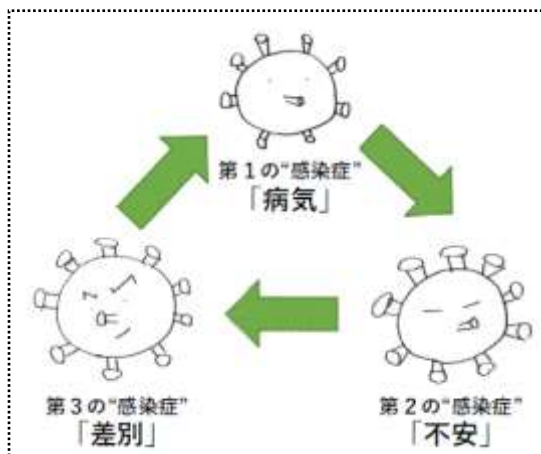
第二延山小学校のみなさん、おはようございます。

今日は月曜日ではないけれど、朝会を行うことにしました。明日からゴールデンウィークになり、次に朝会ができるのが、5月10日になってしまいます。

ゴールデンウィークはもちろん私も楽しみですが、せっかく皆さんの顔と名前が少しずつわかるようになってきた私にとっては、ちょっと残念でもあります。

コロナウイルスに感染してしまう人が再び増えてきていて、テレビやインターネットにはそのことのニュースがあふれています。元気そうに見えても、皆さんの中には、「こわいな。かかったらどうしよう。」と思っている人がいるのではないかと、少し心配しています。

このウイルスには“3つの顔”があると  
言われています。第一に、体をおそう「病気」という顔。第二に、心をおそう「不安」という顔。そして第三に、心に取りつく「差別」という顔。今日は、二番目の「不安」についてのお話です。



<日本赤十字社の資料より>

明日からの連休で学校がお休みになり、友達と遊んだり話したり時間もうんと短くなることでしょ

う。友達と一緒にいれば気付かない不安を、急に感じることも

あるかもしれません。コロナのことだけでなく、もともと悩んでいたことがあって、長いお休みでさらに考え込んでしまうことも、ないとも限りません。

もしかして心の中にこわいことがあったり、悩みがある人に、校長先生からぜひ伝えたいこと。それは、『悩みがあったら だれかに 相談しよう!』ということです。お家の人でも、仲のよい友達でも、もちろん先生でも、それ以外の人でも。誰かに話してみること、聞いてもらうことで、こわくなくなったり、不安な気持ちが小さくなったりするはず

です。今日はあとで、クラスでアンケートも行います。心配なことがあったら、そこに書いてもよいですね。



それから、2年生以上の皆さんは知っているかと思いますが、学校には各階に「目安箱」があります。これも悩みを相談するための箱です。必要なときはぜひ使ってくださいね。